

資料3-6

令和5年度 生徒からの聞き取り内容の意見と分析・来年度に向けた取組

質問事項	生徒からの意見	学校として対応できること 検討すること
学校生活は何が楽しいか？	休み時間、友達とのコミュニケーション（会話など）、絵を描くこと、スポーツをすること。体育・美術・部活など。	引き続き、授業時間外を含め、他者との交流や学び合うことへの支援を行う。
何の授業が分かりやすいか？	数学、体育、音楽、国語 →理科・社会などの覚えることの多い科目はなし。	・分かりやすい授業の充実。 ・理科・社会等その他授業の分かりやすい指導の工夫。
学校の設備についての意見	・各教室へのテレビ・プロジェクターの設置。 ・チャイムの音を大きく。	・使用頻度の高い特別教室に優先的に設置している。普通教室にも設置を進めていけるよう、事故や故障の起きない設置方法の検討を行う。 ・高等部で検討する。卒業の就労を考え、チャイムなどがなくても生徒たち自らが時間を意識して行動できるよう指導を行っている。
学校生活で困っていることや嫌なことはあるか？	・進路を考えること。 ・生徒会活動をもっと生かしていきたい。 ・ハサミが自由に使えない。 ・数学が難しい。	・進路指導について、必要に応じて個別にも相談できることの周知・指導していく。 ・生徒会活動でどんなことができるか、生徒会内で検討していく。 ・はさみやカッターなど危険物は事故防止のため管理されていることの周知・理解を図る。 ・教科学習における分かりやすい指導の充実を図る。
先生たちに聞いてほしいことはあるか？	・分かりやすく丁寧に授業をしてくれる。 ・毎朝、挨拶をしてくれ1日頑張れる。 ・相談にのってくれる。 ・先生方のリラックス方法を教えてほしい。	・日常生活におけるリラックス方法やセルフコントロール・アンガーマネジメントについて、職業やHRにおいて理解を深めていけるようにする。
校長先生に聞いてほしいことはあるか？	・テレビ・プロジェクターの充実。 ・朝、元気に挨拶をしてくれ嬉しい、自信がもてる。 ・帰りの会前に着替えたい。	・帰りの会前の着替えについて、教育課程上、対応が難しいことがあることを丁寧に説明し理解を図っていく。

<p>その他：友達について困っていることはあるか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達同士でトラブル(けんか)があること。</li> <li>・けんかの仲裁が大変なので、先生に見回りなどしてほしい。</li> <li>・友達同士でもっと仲良くしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HRなどで、友達や他者との関係づくりについて指導し、対人関係の力の育成を図る。</li> <li>・困ったときなど、すぐに相談する力を育む。</li> </ul>
<p>その他：好きな教科は何か？</p>	<p>家庭、体育、音楽、美術、情報など。                  →分かりやすい科目の数学・国語はなし。                  →理科・社会はなし。                  →実技を伴うものが好まれている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、児童・生徒の興味関心を高める指導の工夫を行う。</li> <li>・理科や社会など、手がらなかった教科の指導内容の整理と授業の改善に引き続き取り組んでいく。</li> </ul>
<p>学校の行事、部活動、生徒会などやってみたいことは何かあるか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行にもう一度行きたい。</li> <li>・外食に出かけたい。</li> <li>・感染症が増えているので、手洗いのチェックに生徒会などで取り組みたい。</li> <li>・いろいろな場面で活躍したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な探究の時間や学年集会など、授業の中で生徒たちが考え主体的に取り組める活動を進めていく。</li> <li>・感染症対策など、生徒会中心に活動に取り組めるようなことについては、積極的に生徒会活動として取り上げていけるよう担当と調整をする。</li> </ul>
<p>学校以外に友達や知り合いはいるか？</p>	<p>・いる。地域の人や中学の友達。SNSで知り合った人。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS利用についてのルールやマナー、倫理観を深められる学習の工夫を引き続き行っていく。</li> </ul>

来年度に向けた取り組み

**【学習面】**

- ・社会や理科など、覚えることが多く抽象的な内容の学習となる教科について、学習内容の整理を図り、児童・生徒が思考力・判断力・表現力を発揮し、意欲的に学習に取り組める工夫・改善を図っていく。
- ・HRや特別活動、総合的な学習の時間・総合的な探究の時間などを通して、対人関係の力やコミュニケーションスキルを高め、問題解決の力を身に付けていける学習の工夫を行っていく。

**【施設・設備】**

- ・今年度までに特別教室を中心に配備されたテレビモニタやプロジェクタを使用頻度に応じて調整し、普通教室で活用できる数を増やしていけるように検討を進める。

**【行事】**

- ・行事の精選と重点化を図りながら、児童・生徒が興味関心をもって、意欲的・主体的に考え取り組める活動を授業や学校生活の中で取り入れていけるよう検討・改善を図っていく。

例) 音楽：みんなのコンサート 職業：進路見学、就業体験に合わせてマナー学習 など